

科目コード / Subject Code	AT503200
ナンバリング / Numbering	LA0TH1054-C
科目名 / Subject Name	地域創生入門
英文科目名 / Subject English Name	Introduction to regional vitalization
担当教員 / Teacher Name	石田 陽介, 谷口 美也子, 松浦 治代, 佐藤 匡, 山中 啓介
クラス / Class	
開講学期 / Semester	前期
対象学年 / Lectures Target	1,2,3,4
開講時期 / Quarter	前期
講義室 / Room	共通教育棟C31講義室
科目区分 / Subject Classification	全学共通科目
曜日・時限 / Week・Hour	水 5
単位区分 / Unit Classification	選択
授業形態 / Lecture Form	一般講義
単位数 / Unit Count	2.0
準備事項 / Matter of Prepare	
備考 / Note	
担当教員所属・研究室 / Department/Center and Room	地位価値創造研究教育機構 地域創生教育推進室
オフィスアワー / Office Hours	水曜日13 - 15時
担当教員への連絡方法 / Contact Details	is@tottori-u.ac.jpに連絡してください。
授業の目的と概要 / Course Description and Outline	地域には様々な顕在的・潜在的な課題があります。これらがなぜ課題であるのか、なぜその解決が容易でないのか、また、どこに解決の方向性を見出しているのかを知るための授業です。具体的には、現在その解決に取り組んでいる活動やそこでの考え方や教訓を教材とし、地域における課題や新たな仕組みやビジネスへの展開の実際を理解してもらいます。その際、地域の課題は必ずしも特定の分野に閉じていないことから、複数の分野をまたいで話題を準備し、自身の専門分野の強みや限界の理解を促します。
キーワード / Keywords	地域創生, 地域社会づくり, 人口減少, 少子高齢化
到達目標 / Objectives	人口減少に直面する地域やそれらと同様の課題を有する地域が抱える社会的な課題を理解するとともに、課題解決の方向性について理解することができる。
他の科目との関連 / Prerequisite	「地域創生推進プログラム」における必須科目です。このプログラムの趣旨や構成について、本授業の第1回目でガイダンスをします。なお、このプログラムには、学部ごとに担当教員（「世話教員」と言います）がいます。プログラムの修了を目指す学生は、必要に応じて世話教員を訪問し、履修の相談に乗ってもらってください。 地域学部：多田憲一郎教授，医学部：深田美香教授，工学部：谷本圭志教授，農学部：木原奈穂子講師
教科書（テキスト）・参考書 / Textbooks and Bibliography	適宜，資料を配布します。
授業の形式 / Classwork	講義を主体としますが、一部、オンデマンド形式にて行います。
成績の評価方法と基準 / Assessment	各回にレポートを課し、それらの合計点で評価します。
担当教員からのメッセージ / Message from the Teacher	現場の第一線で活躍している方，教員や外部の講師にも参加していただきますので，地域が実際にどのように運営されているのかも分かってもらえます。日本で最も人口が少ないここ鳥取で，地域創生の最前線を知ってください。
授業計画（コマ単位で記入できない科目：卒業研究や実習など） / The course which is not conducted by the class, graduation research, practice, etc.	
教育グランドデザインとの関連 / Educational Grand Design	本科目を受講して得られる知識や能力は、本学が教育グランドデザインで定める以下の「現代的教養」と「人間力」の要素に該当します。 現代的教養（文化・社会・自然に関する幅広い知識） 現代的教養（特定の専門分野に関する理解）

ディプロマ・ポリシーとの関連 / Diploma Policy	本科目を受講して得られる知識や能力は、「卒業認定・学位授与の方針」に定める「学生が本学における学修と経験を通じ身につける能力」のうち、以下に該当します。 1 文化、社会、自然に関する幅広い知識・理解、これを土台とした特定の専門分野に関する深い知識・理解、知識獲得のための方法と技能、そしてこれらを統合した豊かな教養
実務経験 / Work experience	有
実務経験と授業科目の関係性 / Relationship between the work experience and the course	実務経験との関連：地域計画の立案に携わった経験がある教員が、その経験を活かして講義全体を企画するとともに、具体的な地域課題や解決の方向性の視点を講義する。

授業計画詳細 / Course schedule

回 / Times	授業内容 / Course Contents	予習・復習内容 / Contents Of Preparation Review	備考 / Note
1	ガイダンス	身近な地域創生の事例について予習し，授業後はその多様な側面について復習する．	石田陽介（地域価値機構）
2	わが国の現状と将来像	人口減少，高齢化について予習し，授業後はわが国における今後の動向を復習する．	谷本圭志（工）
3	戦後日本の地域開発政策と地域経済	これまでの地域づくりの歴史について予習し，授業後はこれらと今後の動向について復習する．	多田憲一郎（地）
4	岐路に立つ地域公共交通	地域公共交通サービスの実態を予習し，授業後は今後の方向性について復習する．	谷本圭志（工）
5	住民参加による協働のまちづくり	住民参加による協働のまちづくりの実態を予習し，授業後はそれらの動向について復習する．住民参加による協働のまちづくりの実態を予習し，授業後はそれらの動向について復習する．	長曾我部まどか（工）
6	社会課題を解決するコミュニティビジネス	コミュニティビジネスの実態を予習し，授業後はそれらの活動の方向について復習する．	倉持裕彌（公立鳥取環境大学）オンデマンド
7	保健・医療サービス維持の課題と将来像	医療や福祉の仕組みとサービスに関する実態を予習し，授業後はその将来像を復習する．	松浦治代（医）
8	自然環境の保全・再生による地域活性化	農業の実態について予習し，授業後は今後の方向について復習する．	木原奈穂子（農）
9	地域資源である木材の利用と課題	木材利用の現状について予習し，授業後は今後における課題について復習する．	山中啓介（農）
10	農村地域の運営とデータサイエンス	農村地域の運営とデータサイエンスについて予習し，授業後はこれらの今後の動向を復習する．	木原奈穂子（農）
11	海洋資源の保全と持続的な利用	海洋および海洋資源の実態を予習し，授業後はそれらを持続的に利用する方策について復習する．	清水克彦（地域価値機構）
12	インフラ維持管理の現状と未来	インフラの老朽化の現状を予習し，授業後は今後の管理のあり方について復習する．	野津伸治（鳥取短期大学）
13	ダイバーシティの視点で考える地域の生活	ダイバーシティとは何かについて予習し，授業後は身近なダイバーシティの課題について復習する．	谷口美也子（地域価値機構）
14	地域社会における情報と安全	法的観点よりみた生活上の個人情報とプライバシーの権利を予習し，授業後はその多様な側面について復習する．	佐藤匡（地）オンデマンド
15	まとめ	地域創生に向けた新たな取り組みを予習し，授業後はその動向について復習する．	清水克彦（地域価値機構）